

平成 30 年度
公益財団法人 大学基準協会
事業報告



目 次

はじめに.....	1 頁
I. 評価事業.....	3 頁
1. 諸基準の設定及び改定.....	3 頁
2. 機関別認証評価.....	3 頁
3. 専門職大学院認証評価.....	6 頁
4. 獣医学教育評価.....	10 頁
II. 調査研究事業.....	12 頁
III. 国際化事業.....	14 頁
IV. 法人運営関連事業.....	15 頁
事業報告の内容を補足する重要な事項.....	18 頁
参考資料 平成 30 年度理事会・評議員会・委員会名簿.....	19 頁

はじめに

大学基準協会（以下「本協会」という。）は、その目的を定款第3条に「内外の大学に関する調査研究を行い、会員の自主的努力と相互的援助によって、わが国における大学の質的向上を図るとともに、大学の教育研究活動等の国際的協力に貢献すること」と定めている。そして、定款第4条では、この目的を達成するために、次の事業の実施を掲げている。

- 一 大学の教育研究活動等に関する第三者評価
- 二 大学の質的向上のための大学基準等の設定及び改善並びに活用
- 三 内外の大学に関する資料の収集及び調査並びに研究
- 四 大学の教育研究活動等の改善のための助言及び援助並びに情報の提供
- 五 大学の質的向上に必要な研究会及び協議会等の開催
- 六 大学の教育研究活動等に関する国際間の情報の交換並びに協力
- 七 大学の教育研究活動等に関する資料の刊行
- 八 その他この法人の目的を達成するために必要な事業

近年、わが国の大学を取り巻く環境は、目まぐるしく変化している。18歳人口の減少、グローバル化の進展、人工知能（A I）の急速な進歩などに伴い、大学が果たすべき役割、本協会が果たすべき役割も、絶えず多様化・拡大化している。

このような時代のなかで、本年度は、上記の目的の下、①第三者評価事業の充実、②大学の質的向上を支援する取組の実践、③本協会の組織の強化、④グローバル化への対応を基本の方針に掲げ、これに基づき以下の通り、4事業領域に亘る事業を多角的に実施した。

I. 評価事業

1. 諸基準の設定及び改定
2. 機関別認証評価
 - (1) 認証評価及び再評価
 - (2) 改善報告書の検討
 - (3) 説明会等の取組
3. 専門職大学院認証評価
 - (1) 認証評価
 - (2) 改善報告書の検討
 - (3) 重要な変更に対する評価の実施
 - (4) シンポジウム等の取組
 - (5) 認証評価の開始に向けた準備等
4. 獣医学教育評価

II. 調査研究事業

- (1) 大学評価に関する調査研究
- (2) 高等教育のあり方研究会の活動
- (3) 大学評価研究所の設立
- (4) 文部科学省の諸審議会等への対応
- (5) 所蔵資料のアーカイブズ化への取組

III. 国際化事業

IV. 法人運営関連事業

- (1) 正会員資格判定
- (2) 広報活動
- (3) 本協会職員及び大学職員の資質向上に向けた取組
- (4) 本協会の組織体制の見直しとその強化に向けた取組
- (5) 事業サポートの強化

評価事業においては、申請大学等に対して、意見交換を積み重ねながら、公正かつ妥当な評価結果となるよう議論し、評価結果を取りまとめた。また、過年度に実施した評価に対しても、大学等の継続的な改善・向上を支援するよう取り組んだ。調査研究事業に関しては、より恒常的、系統的な調査研究を行うべく、新たに「大学評価研究所」を設置した。国際化事業では、台湾評鑑協会との国際共同認証プロジェクトの構築を目指し、協議を進めた。さらに、本協会が実施する各事業及び運営等に関する自己点検・評価に着手した。

I. 評価事業

1. 諸基準の設定及び改定

本協会は、大学の質的向上を図るために、基準委員会において今まで多くの基準を設定し、これらの見直しを不断に行ってきた。また、各種基準の設定・改定に資するよう、今日の大学教育をめぐる課題等を検討してきた。

本年度、基準委員会においては、新規事業として実施予定のグローバル法務系専門職大学院認証評価及び広報・情報学系専門職大学院認証評価について、それぞれ基準その他の検討を行った。このうち、「グローバル法務系専門職大学院基準」を、新たに設定した。

2019 年度に施行される専門職大学院設置基準等の法令改正に伴い、各専門職大学院基準の改定を行うとともに、新しい認証評価の周期に入る公共政策系専門職大学院認証評価の「公共政策系専門職大学院基準」を改定した。

また、機関別認証評価と分野別評価との相互連携のあり方に関し、同委員会で検討を行い、報告書に取りまとめて理事会の承認を得た。加えて、2019 年度から創設される専門職大学等の認証評価のあり方について、同委員会の下に小委員会を設け、検討を進めている。

2. 機関別認証評価

本協会は、教育研究活動の質を社会に対して保証し、その改善・向上を継続的に支援するとともに、大学の社会的存在理由を明らかにすることに貢献し、大学の社会に対する説明責任を支援することを目的として、大学評価及び短期大学認証評価を実施している。

(1) 認証評価及び再評価

2018（平成 30）年度は、27 大学から大学評価の申請が、1 短期大学から短期大学認証評価の申請があった。また、過年度の大学評価において「期限付適合」となった 1 大学から再評価の申請があった。

各評価にあたっては、大学評価委員会及び短期大学評価委員会の下に、各分科会等を設け、書面評価及び実地調査を実施した（なお、各委員会等の人員構成の詳細は、「参考資料平成 30 年度理事会・評議員会・委員会 名簿」を参照）。

評価体制

種別	委員会	設置分科会	設置数	備考
大学評価	大学評価委員会	大学評価分科会	27	6 部会設置
		大学財務評価分科会	1	
		再評価分科会	1	
短期大学認証評価	短期大学評価委員会	短期大学評価分科会	1	
		短期大学財務評価分科会	1	

評価の中心となる上記委員会において、評価方針及び委員会の職務を確認した。改選となった大学評価委員会では、委員長・副委員長を互選した。また、評価者研修セミナーを開催し、評価の趣旨及び評価方法等について周知徹底を図るとともに、ワークショップに

において、模擬の点検・評価報告書を用いながら議論を行う機会を設けた。各評価では、公正かつ妥当な評価となるよう、各分科会等及び各委員会において、慎重に議論を進めた。

評価スケジュール

月	内容等
5月	評価者研修セミナーの実施
7月～8月	各分科会等の開催
9月～10月	実地調査の実施
12月	各評価結果（委員会案）の作成及び申請大学・短期大学への同案提示
2月	各評価結果（委員会案）に対する大学・短期大学からの意見について採否を審議

その結果、以下の25大学を大学基準に、1短期大学を短期大学基準に適合していると認定した。再評価の申請のあった1大学も、大学基準に適合していると認定した。

2018(平成30)年度 機関別認証評価の結果等

(五十音順)

種別	設置形態	大学名	判定	備考
大学評価	公法	青森公立大学	適合	
	私立	いわき明星大学	保留	・教員不足等の重大な問題があり、大学基準を満たしていないものの、近い将来において問題の改善が期待できる。 ・2021年までのいずれかの年度に再評価を受けるよう要請する。
	私立	宇都宮共和大学	適合	
	私立	大阪薬科大学	適合	
	私立	学習院女子大学	適合	
	私立	神奈川工科大学	適合	
	私立	関西大学	適合	
	私立	京都女子大学	適合	
	公法	群馬県立県民健康科学大学	適合	
	私立	高野山大学	適合	
	公法	埼玉県立大学	適合	
	私立	芝浦工業大学	適合	
	私立	淑徳大学	適合	
	私立	清泉女子大学	適合	
	私立	玉川大学	適合	
	私立	天使大学	適合	
	私立	天理医療大学	保留	・教員不足等の重大な問題があり、大学基準を満たしていないものの、近い将来において問題の改善が期待できる。 ・2021年までのいずれかの年度に再評価を受けるよう要請する。
	私立	桐蔭横浜大学	適合	
	私立	東京医療保健大学	適合	
	私立	常葉大学	適合	

種別	設置形態	大学名	判定	備考
大学評価	公立	長野県看護大学	適合	
	私立	名古屋学院大学	適合	
	公立	名寄市立大学	適合	
	私立	広島修道大学	適合	
	私立	広島女学院大学	適合	
	私立	宮城学院女子大学	適合	
	私立	立命館大学	適合	
短期大学認証評価	公法	島根県立大学短期大学部	適合	

*「公法」は公立大学法人を指す。

2018（平成30）年度 再評価の結果

種別	設置形態	大学名	判定	備考
大学評価	私立	大阪産業大学	適合	

大学基準及び短期大学基準に適合していると認定した26大学及び1短期大学には、結果の通知とともに、認定証及び認定マークを送付した。

なお、2017（平成29）年度の本協会の大学評価を受け、「適合」と認定していた東京医科大学が、医学部医学科の入学者選抜において、公正性に問題があることが明らかになった。そのことを受けて、大学評価委員会の下に調査分科会を設置し、大学基準のうち3基準（「基準5：学生の受け入れ」「基準9：管理運営」「基準10：内部質保証」）に関する調査を行い、その結果、理事会において、2017（平成29）年度に実施した大学評価結果における「適合」を取り消し、「不適合」とした。

各評価結果等について、文部科学大臣に報告し、マスメディアを通じて公表するとともに、本協会ホームページにおいて全文を公表した。なお、評価の結果、判定を保留した大学から異議申立はなかった。

このほか、短期大学認証評価では、2020年度から新しい周期に入ることから、短期大学基準委員会において、評価体制・プロセス等を審議し、「短期大学認証評価ハンドブック」及び「評価者マニュアル」を作成した。また、任期満了に伴い、次期短期大学評価委員会委員の選出を行った。

（2）改善報告書の検討

本協会では、大学全体の改善を継続的に支援することを目的としていることから、大学評価及び短期大学認証評価で「適合」と認定した大学・短期大学に対し、各評価結果において提言した事項（「改善勧告」及び「努力課題」）への対応状況・改善状況を、評価結果を受け取ってから3年後までに改善報告書に取りまとめて提出することを要請している。

本年度は、51大学及び2短期大学から改善報告書が提出された。

これをもとに、各改善報告書検討分科会において検討を行った後、各委員会の議論を経て「改善報告書検討結果（案）」を作成した。理事会での審議が終了した2短期大学には、「改善報告書検討結果」を通知した。51大学については、理事会の議を経た後、その結果を通知する予定である。

（3）説明会等の取組

本協会では、大学評価及び短期大学認証評価における内部質保証のあり方や、自己点検・評価の実施方法等について、各大学・短期大学に説明する取組を行っている。

本年度も、以下の通り、実務説明会、スタディー・プログラム、短期大学シンポジウム及びスタッフ派遣を実施した。

各イベント実施状況

イベント名	時期	内容等	参加者数
大学評価実務説明会 短期大学認証評価実務説明会	4月	次年度大学評価及び短期大学認証評価への申請を予定している大学・短期大学を対象に、申請に向けた準備やスケジュール等を説明する。	東京2会場 計424名 関西会場 233名 *短期大学は個別対応
大学・短期大学 スタディー・プログラム	8-9月	正会員大学・短期大学の教職員を対象とした勉強会。内部質保証システムの構築とその有効な運営に関するテーマを設定し、ワークショップ等を通じて参加者間で意見交換する。本年度のテーマは「教学マネジメントの効果的運用」。	2日間 計88名
短期大学シンポジウム	9月	入試改革に関する講演及び意見交換を行った。内部質保証システムの構築に向けた事例報告も行った。	58名
スタッフ派遣	希望に応じて	将来的に、本協会が実施する機関別評価への申請を予定もしくは検討している大学等からの要請に応じて、本協会事務局スタッフを派遣し、個別に説明する。	36大学派遣 1短期大学派遣

3. 専門職大学院認証評価

本協会では、専門職大学院の質の保証と向上を目指して、以下の7分野の専門職大学院認証評価を実施している。

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ① 法科大学院認証評価：（以下、「法科」とする。） ② 経営系専門職大学院認証評価：（以下、「経営」とする。） ③ 公共政策系専門職大学院認証評価：（以下、「公共政策」とする。） ④ 公衆衛生系専門職大学院認証評価：（以下、「公衆衛生」とする。） ⑤ 知的財産専門職大学院認証評価：（以下、「知財」とする。） ⑥ グローバル・コミュニケーション系専門職大学院認証評価：（以下、「GC系」とする。） ⑦ デジタルコンテンツ系専門職大学院認証評価：（以下、「DC系」とする。） |
|--|

(1) 認証評価

2018（平成 30）年度は、5 分野 19 大学院から認証評価の申請があった。

各評価にあたっては、それぞれの分野に設置している認証評価委員会の下に、分科会を設け、書面評価及び実地調査を実施した（なお、各委員会等の人員構成の詳細は、「参考資料 平成 30 年度理事会・評議員会・委員会 名簿」を参照）。

評価体制

種別	委員会	設置分科会	設置数
法科	法科大学院認証評価委員会	法科大学院認証評価分科会	4
経営	経営系専門職大学院認証評価委員会	経営系専門職大学院認証評価分科会	10
公共政策	公共政策系専門職大学院認証評価委員会	公共政策系専門職大学院認証評価分科会	2
公衆衛生	公衆衛生系専門職大学院認証評価委員会	公衆衛生系専門職大学院認証評価分科会	2
知財	知的財産専門職大学院認証評価委員会	知的財産専門職大学院認証評価分科会	1

評価の中心となる上記各委員会において、評価方針及び委員会の職務を確認した。任期満了に伴い委員会が改選となった 3 認証評価委員会（経営、公共政策、知財）では、委員長・副委員長を互選した。また、評価者研修セミナーを開催し、評価の趣旨及び評価方法等について周知徹底を図った。経営系専門職大学院認証評価では、分科会主査が、担当する経営系専門職大学院の概要や分科会における検討のポイントを概要メモとして取りまとめた上で、このメモに基づき情報共有、意見交換等を行う評価者研修セミナーを開催した。

各評価では、公正かつ妥当な評価となるよう、各分科会及び各委員会において、慎重に議論を進めた。

評価スケジュール

月	内容等
5 月～6 月	評価者研修セミナーの実施
7 月～9 月	各分科会の開催
9 月～11 月	実地調査の実施
12 月	各評価結果（委員会案）の作成及び申請大学院への同案提示
2 月	各評価結果（委員会案）に対する大学院からの意見について採否を審議

その結果、以下の 17 大学院を各専門職大学院基準に適合していると認定した。

2018(平成30)年度 専門職大学院認証評価の結果等

(五十音順)

種別	設置形態	大学名	判定	備考
法科	私立	関西大学大学院法務研究科法曹養成専攻	適合	
	私立	同志社大学大学院司法研究科法務専攻	適合	
	私立	南山大学大学院法務研究科法務専攻	不適合	<ul style="list-style-type: none"> ・司法試験の合格状況等の適切な把握・分析に基づく教育成果の検証及び学生の受け入れにおける定員管理に重大な問題を有しており、総合的に判断した結果、教育の質に重大な欠陥が認められることから、法科大学院基準に適合していないと判定した。 ・2020年までのいずれかの年度に追評価を申請できる。
	私立	明治大学専門職大学院法務研究科法務専攻	適合	
経営	国立	小樽商科大学大学院商学研究科アントレプレナーシップ専攻	適合	
	国立	香川大学大学院地域マネジメント研究科地域マネジメント専攻	適合	
	国立	九州大学大学院経済学府産業マネジメント専攻	適合	
	国立	神戸大学大学院経営学研究科現代経営学専攻	適合	
	私立	同志社大学大学院ビジネス研究科ビジネス専攻	適合	
	公法	兵庫県立大学大学院経営研究科経営専門職専攻	適合	
	株立	ビジネス・ブレークスルー大学大学院経営学研究科経営管理専攻	不適合	<ul style="list-style-type: none"> ・教員・教員組織において、専任教員の要件、各科目における教員の適切な配置等に重大な問題を有しており、総合的に判断した結果、教育の質に重大な欠陥が認められることから、経営系専門職大学院基準に適合していないと判定した。 ・2020年までのいずれかの年度に追評価を申請できる。
	私立	法政大学専門職大学院イノベーション・マネジメント研究科イノベーション・マネジメント専攻	適合	
	国立	北海道大学大学院経済学院会計情報専攻	適合	
私立	明治大学専門職大学院グローバル・ビジネス研究科グローバル・ビジネス専攻	適合		
公共政策	国立	東京大学大学院公共政策学教育部公共政策専攻	適合	
	国立	一橋大学大学院国際・公共政策研究部・教育部国際・公共政策専攻	適合	
公衆衛生	国立	九州大学大学院医学系学府医療経営・管理学専攻	適合	
	国立	京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻	適合	
知財	私立	大阪工業大学大学院知的財産研究科知的財産専攻	適合	

*「公法」は公立大学法人を指す。

各専門職大学院基準に適合していると認定した 17 大学院には、結果の通知とともに、認定証及び認定マークを送付した。

各評価結果については、文部科学大臣に報告し、マスメディアに公表するとともに、本協会ホームページにおいて全文を公表した。なお、法科大学院基準に適合していないと判定した法科大学院を設置する大学からの異議申立があったため、今後、異議申立審査会において慎重に審査する予定である。

このほか、任期満了に伴い、3 委員会（公衆衛生、G C 系、D C 系）委員の選出を行った。法科大学院認証評価委員会については、2020 年度から実施予定のグローバル法務系専門職大学院認証評価を見越して、委員の任期を 1 年延長することとした。

（２）改善報告書の検討

本協会では、専門職大学院全体の改善を継続的に支援することを目的としていることから、各専門職大学院認証評価で「適合」と認定した大学院に対し、各評価結果において提言した事項（「勧告」及び「検討課題」/「問題点」）への対応状況・改善状況を、改善報告書に取りまとめて提出することを要請している。

まず、評価結果を受け取った翌年度に、勧告に対する改善計画及び検討課題に対する課題解決計画の作成・提出を求めている。本年度は、2017（平成 29）年度に実施した各専門職大学院認証評価において基準に適合していると認定した 4 分野 4 大学院（経営：1 大学院、公共政策：1 大学院、G C 系：1 大学院、D C 系：1 大学院）から、改善計画及び課題解決計画が提出された。

各専門職大学院認証評価委員会では、大学院から各計画に関する説明を受け、意見交換を行った。

次に、改善の義務が課される勧告等については、改善が完了したことを報告するよう求めている。本年度は、以下の 3 分野 4 大学院から改善報告書が提出された。

- ・経営：2014（平成 26）年度に基準に適合していると認定した 2 大学院
- ・公共政策：2015（平成 27）年度に基準に適合していると認定した 1 大学院
- ・公衆衛生：2015（平成 27）年度に基準に適合していると認定した 1 大学院

各委員会で勧告事項の改善状況の検討を行い、その結果を当該大学院に通知した。

（３）重要な変更に対する評価の実施

認証評価機関として、専門職大学院認証評価を実施した後、当該専門職大学院において教育課程又は教員組織に重要な変更があった場合、その変更を把握し、必要に応じ、その変更を評価結果に付記する等の措置を講ずることが求められている。

本年度は、以下の 3 分野 6 大学院から教育課程又は教員組織の重要な変更事項に関する届出が提出された。

- ・法科：2013（平成 25）年度に当該評価を受けた 2 大学院に 2017（平成 29）年度生じた重要な変更事項
- ・経営：2015（平成 27）年度に当該評価を受けた 3 大学院に 2017（平成 29）年度生じた重要な変更事項
- ・公衆衛生：2015（平成 27）年度に当該評価を受けた 1 大学院に 2017（平成 29）年度生じた重要な変更事項

各委員会で検討を行った後、「教育課程又は教員組織に関する重要な変更に対する評価結果への付記事項」を取りまとめ、当該大学院に通知し、文部科学大臣に報告するとともに、本協会ホームページにおいて公表した。

（４）シンポジウム等の取組

経営系専門職大学院の特色や強みを進展させることを目的に、毎年「J U A A ビジネス・スクールワークショップ」を開催している。本年度は、日本のビジネススクールに関心のある企業関係者を対象に、「社員を成長させる人材育成の方法～ビジネススクールという選択～」と題したシンポジウムを、11 月に開催した（参加者数 33 名）。

経営系専門職大学院認証評価では、海外の関係機関との連携強化を図っており、本年度は、本協会が加盟している A A P B S（Association of Asia-Pacific Business Schools：アジア・太平洋ビジネススクール協会）のアカデミックカンファレンスに参加した。

（５）認証評価の開始に向けた準備等

新たに 2 分野の専門職大学院認証評価を開始するため、その準備等を進めた。

まず、グローバル法務系専門職大学院認証評価準備委員会では、前年度に引き続き、基準の設定その他評価システムのあり方等を検討し、その設計作業等を完了した。2019（平成 31）年 3 月に文部科学大臣に対して評価機関としての申請を行った。

次に、広報・情報学系分野の専門職大学院を設置する大学から、同分野を評価する認証評価機関の立ち上げ要請が寄せられた。理事会での審議の結果、当該分野の専門職大学院認証評価機関としての申請を行う方向で、準備委員会を設置した。同委員会において、現在、評価基準等の検討を行っている。

4. 獣医学教育評価

専門職大学院認証評価以外の専門分野別の教育評価事業として 2017（平成 29）年度から始動している。

2018（平成 30）年度は、4 大学 3 学士課程（2 大学は共同教育課程）から獣医学教育評価の申請があった。

評価にあたっては、獣医学教育評価委員会の下に、各分科会を設け、書面評価及び実地調査を実施した（なお、各委員会等の人員構成の詳細は、「参考資料 平成 30 年度理事会・

評議員会・委員会 名簿」を参照)。

評価体制

種別	委員会	設置分科会	設置数
獣医学教育評価	獣医学教育評価委員会	獣医学教育評価分科会	3

評価の中心となる上記委員会において、評価方針及び委員会の職務等を確認した後、評価者研修セミナーを開催し、評価の趣旨及び評価方法等について周知徹底を図った。評価において、公正かつ妥当な評価となるよう、各分科会及び委員会において、慎重に議論を進めた。

評価スケジュール

月	内容等
5月	評価者研修セミナーの実施
7月～8月	各分科会の開催
9月～11月	実地調査の実施
12月	各評価結果（委員会案）の作成及び申請大学への同案提示
2月	各評価結果（委員会案）に対する大学からの意見について採否を審議

その結果、以下の4大学3学士課程を、獣医学教育に関する基準に適合していると認定した。

2018(平成30)年度 獣医学教育評価の結果等

(五十音順)

種別	設置形態	大学名	判定	備考
獣医学教育評価	国立	鹿児島大学共同獣医学部獣医学科	適合	山口大学との共同教育課程
	国立	山口大学共同獣医学部獣医学科	適合	鹿児島大学との共同教育課程
	私立	日本大学生物資源科学部獣医学科	適合	
	私立	酪農学園大学獣医学群獣医学類	適合	

以上の4大学には、結果の通知とともに、認定証及び認定マークを送付した。また、評価結果は、マスメディアに公表するとともに、本協会ホームページにおいて全文を公表した。

最後に、任期満了に伴い、次期獣医学教育評価委員会委員の選出を行った。

Ⅱ. 調査研究事業

本年度の調査研究は、①大学評価に関する調査研究、②高等教育のあり方研究会の活動、③大学評価研究所の設立、④文部科学省の諸審議会等への対応、⑤所蔵資料のアーカイブ化への取組を中心として事業を実施した。

1. 大学評価に関する調査研究

第2期の大学評価の効果と課題を把握・分析するため、大学評価を実施した大学に対し、アンケート調査を実施していたが、本年度は第2期のまとめとして、「大学評価（認証評価）の有効性に関する調査」報告書をまとめた。

第3期大学評価の初年度の評価結果を踏まえ、大学評価の基礎的な理解を形成し、評価者としての考え方の共有を図るため、2019（平成31）年1月に大学評価委員会委員、分科会委員登録者及び財務分科会委員登録者を対象にした大学評価シンポジウム（参加者数249名）を開催した。また、3月に正会員の学長及び副学長を主な参加対象として、「大学の価値とは一学長がつくる「大学の魅力」一」をテーマに第6回学長セミナーを実施した（参加者数137名）。

2. 高等教育のあり方研究会の活動

教育プログラム評価のあり方に関する調査研究部会において、アンケート調査や訪問調査など、その中心となる活動を行った。本調査研究の成果は、『教育プログラム評価ハンドブック』として刊行することとなるが、調査結果等を分析する十分な時間を確保する必要性から、本年度末としていた刊行時期を2019年度に繰り下げた。

3. 大学評価研究所の設立

本協会では、これまで以上に調査研究を恒常的・系統的に実施し、その成果を本協会の諸事業の発展に役立てるべく、前年度から「大学評価研究所」の設立に向けた検討を鋭意進めてきた。大学評価研究所（仮称）準備委員会において、設立しようとする研究所の骨子を固め、関係規程等の案を策定した。そして、第514回理事会（5月開催）にて、大学評価研究所の設立を正式決定した。

同研究所所長には、本協会の山崎光悦常務理事（金沢大学学長）を充て、研究員は正会員大学から適任者として招聘した一般研究員、正会員大学以外からプロジェクトに即し招聘した特任研究員からなり、同年7月31日付で一般研究員16名、特任研究員17名に委嘱を行った。

10月には、例年開催している総会とあわせて、大学評価研究所創立記念シンポジウムを開催し、「学習成果の測定」を主たるテーマとして、専門家による基調講演、本協会職員による説明、パネルディスカッションを行った（参加者数約200名）。2019（平成31）年1月には、同研究所第1回「公開研究会」を開催し、次年度にハンドブックをまとめようと

している「高等教育のあり方研究会教育プログラム評価のあり方に関する調査研究部会」の調査研究員2名が、その成果を中間報告し、28名の参加者を集めた。なお、同年1月に、研究所の運営について検討を行う「大学評価研究所運営会議」を設置した。

そのほか、研究所内に「教職課程の質の保証・向上を図る取組の推進調査研究部会」を設け、教職課程の成果目標の設定や質保証に関わる調査研究を行い、3月に報告書を刊行した。なお、この調査研究は、平成30年度文部科学省「教員の養成・採用・研修の一体的改革推進事業」として実施した。

また、同研究所設立に伴い、年1回の割合で刊行してきた『大学評価研究』及び『大学職員論叢』を研究所の紀要と位置付けることとなった。本年度も『大学評価研究』編集委員会の編集のもと、『大学評価研究』第17号を10月に刊行するとともに、3月には『大学職員論叢』第7号を刊行した。これら紀要は、会員大学をはじめとする関係機関に配布した。

4. 文部科学省の諸審議会等への対応

本年度は、10月に文部科学省より提示された「2040年に向けた高等教育のグランドデザイン（答申（案）」に関する意見募集を受け、理事・監事及び基準委員会委員から意見聴取した上で、それらを取りまとめ、同答申（案）に対する意見を提出した。

また、3月にグローバル法務系専門職大学院の認証評価機関の認証申請を行っており、今後、審査委員会へのヒアリング等に対応する運びとなっている。

5. 所蔵資料のアーカイブ化への取組

本協会が所蔵する戦後改革期以降の資料について、多くの研究者が研究資料として活用できるよう、その体系的整備を進めており、本協会ホームページの会員専用ページにおいて公開している。本年度は、1974（昭和49）年以降に作成された資料について、電子化と目録化を進めた。また、本協会のアーカイブズ事業を広く社会に周知するため、リーフレットを作成し、学会等で配付した。

Ⅲ. 国際化事業

本年度の国際化事業については、①海外の質保証機関との交流、②台湾との国際共同認証制度の構築、③海外への情報発信及び国際会議への参加を中心として、事業を実施した。

1. 海外の質保証機関との交流

協力協定を締結している台湾評鑑協会（TWAEA：Taiwan Assessment and Evaluation Association）及びタイの全国教育基準・質評価局（ONESQA：Office for National Education Standards and Quality Assessment）との国際連携協定に基づき、職員交流研修を6月（於・日本）及び2月（於・タイ）に開催した。なお、この協定に基づき、日本・台湾・タイの大学生を対象に、学習満足度に関する調査を行い、報告書として取りまとめた。

2. 台湾評鑑協会との国際共同認証制度の構築

台湾評鑑協会との国際共同認証プロジェクトにおいて、7月にプロジェクトに関する説明会を正会員大学向けに実施したほか、「共同認証評価委員会」（台湾評鑑協会との合同会議体）を設置し、9月に台湾にて第1回「共同認証評価委員会」を開催した。委員会では、委員長及び副委員長の選出、試行評価の評価スケジュール、認定期間などが審議された。また、試行評価を実施するにあたり、日本からの評価者に対し12月に評価者セミナーを実施し、2月には日本の大学に対する実地調査を実施した。

3. 海外への情報発信及び国際会議への参加

本協会は、INQAAHE（International Network for Quality Assurance Agencies in Higher Education：高等教育質保証機関国際ネットワーク）及びAPQN（Asia-Pacific Quality Network：アジア太平洋質保証ネットワーク）の正会員であるとともに、AAPBS（Association of Asia-Pacific Business School：アジア太平洋ビジネススクール協会）の賛助会員である。このことから、海外への情報発信に関して、2017（平成29）年度の各評価結果の概要を取りまとめた英文資料を作成し、加盟するINQAAHE、APQN及びAAPBSに送付した。

また、3月にAPQNが開催する総会（於・スリランカ）に参加し、海外機関等との情報交換を行った。

IV. 法人運営関連事業

本年度は、当該事業として、①正会員資格判定、②広報活動、③本協会職員及び大学職員の資質向上に向けた取組、④本協会の組織体制強化に向けた取組、⑤自己点検・評価、⑥事業サポートの強化に取り組んだ。

1. 正会員資格判定

本年度は、1大学より正会員への加盟申請がなされたものの、大学評価の結果、当該大学が保留の判定となったことから、新たな正会員の加盟はなかった。また、正会員資格判定委員会が審議を行うべき案件も発生しなかった。

2. 広報活動

本年度は、7月及び12月に広報委員会を開催し、広報誌『じゅあ J U A A』の構成や、今後取り組むべき課題などについて審議した。その審議結果に基づき実施した具体的な活動は、下記の通りである。

まず、表1の通り、事業の報告・計画や財務、会員、組織等に関する情報を取りまとめた『会報』、及び広報誌『じゅあ J U A A』の刊行を行った。『じゅあ J U A A』に関しては、内容の充実を図るべく、紙面を従来の12ページから16ページに拡大した。各印刷物は、会員大学や関係機関等に送付するとともに、『じゅあ J U A A』は刊行後すみやかに本協会ホームページで公開した。

表1：2018（平成30）年度広報関連刊行物一覧

名称	刊行時期	部数	内容
『会報』（第100号）	2018(平成30)年9月	9,000部	定款、事業報告・事業計画、決算・予算書類、会員、組織等
『じゅあ J U A A』（第61号）	2018(平成30)年9月	87,500部	巻頭言、高等教育関連記事、諸活動の報告、会員大学の特色ある取組み、書評等
『じゅあ J U A A』（第62号）	2019(平成31)年3月	85,500部	巻頭言、評価結果関連記事、高等教育関連記事、諸活動の報告、会員大学の特色ある取組み、書評等

つぎに、本協会のパンフレットの内容・デザインを刷新した。日本語版のパンフレットに関しては、盛り込む事項を精選したうえで、高等教育関係者以外にも分かりやすい内容に変更した。また、英語版パンフレットも、海外の高等教育機関及び質保証機関の関係者と交流するに際して必要と思われる内容を厳選し、平易で的確な内容となるよう取りまとめた。

さらに、以前より課題となっていたホームページの一大リニューアル作業に着手した。同作業においては、ユーザビリティとアクセシビリティの向上を目的とし、本協会のホームページをマルチデバイス表示、迅速な内容更新、必要な情報にアクセスしやすい構造などを実現する仕様に変更するとともに、デザインも刷新することを目指して、既存のコンテンツの分析・整理、業者との交渉・調整を続けている。今後は、次年度前半に作業を完

了させ、新しいホームページに移行する予定としている。

なお、本年度も従前と同様に、広報委員会において「大学基準協会の広報戦略」（第 472 回理事会承認）に基づき、高等教育関係者以外の産業界、官公庁、中等教育関係者などをターゲットとした広報活動のあり方について議論した。そして、今後も引き続き、同委員会において検討を重ねつつより広い層を視野に入れた広報活動を展開することが申し合わされている。

3. 本協会職員及び大学職員の資質向上に向けた取組

本年度は、本協会職員及び大学職員の資質を向上させるために次のような研修等を実施した。

まず、例年通り、本協会職員と正会員大学等に所属する研修修了者などが交流し、国内外の高等教育を取り巻く諸課題について互いに研究することを目的とした「大学職員等と大学基準協会職員との合同研修会」を9月に開催した。本年度は、「第2期大学評価の総括から見えてくる第3期の課題と展望」というテーマの下、報告やパネルディスカッションを実施した。

また、職員の知識・技能を高めることを目的として、各種の局内職員研修会を行った。具体的には、各領域の専門家を招聘し、「私立大学の財政と今後の課題」（5月）、「認証評価制度の方向性」（6月）、「コンプライアンス・リスクマネジメント」（1月）、「大学職員のあり方」（3月）をテーマとした研修を実施した。

4. 本協会の組織体制強化に向けた取組

高等教育を取り巻く状況が加速度的に変化していることを踏まえ、今年度も組織の改革を進めた。具体的には、事務局を3部体制（評価事業部、評価研究部及び総務部）に変更するとともに、グローバル化の進展に対応すべく評価研究部に国際企画室を立ち上げ、調査研究機能の強化を図るために大学評価研究所を設立した。

一方、本協会は国・公・私立を横断したわが国唯一の大学団体であり、戦後間もない創立時より自律的な性格を保持してきた。このような本協会は、会員制を運営の基盤としており、ゆえに会員大学の発展に資する活動を実施することも重要な使命である。かかる観点から、今年度も会員限定イベント（大学・短期大学スタディー・プログラム、学長セミナー等）の実施や高等教育関連の刊行物の無料配付などを行うとともに、会員サービスの一層の充実に関する検討も進めた。

5. 自己点検・評価

本年度、本協会では新たに自己点検・評価委員会を立ち上げた。同委員会は、①文部科学省に提出する自己点検・評価報告書の作成・提出、及び②第2回自己点検・評価の実施が主たる任務である。

①に関しては、2017（平成 29）年の法令改正により、2018（平成 30）年度から認証評価機関が自己点検・評価を実施し、その結果を公表することが義務づけられたことから、機関別認証評価事業及び専門職大学院認証評価事業に関する自己点検・評価を行い、その結果を報告書に取りまとめて、9月に文部科学省に提出した。その後、12月に、文部科学省中央教育審議会大学分科会の下部組織である認証評価機関の認証に関する審査委員会からのヒアリング要請へ対応した。

②に関しては、前回の自己点検・評価から一定の期間が経過し、高等教育を取り巻く状況も大きく変化しているなかで、改めて本協会の事業・組織の全体にわたって第2回となる自己点検・評価を実施する必要が認められることから、自己点検・評価委員会にて新たに項目を策定し、具体的な状況の分析・評価を行っている。この作業は、次年度前半に完了する見通しであり、この結果に基づき自己点検・評価報告書を完成させ、その後は外部評価を実施する予定である。

6. 事業サポートの強化

近年、本協会が実施する事業は拡大を続けているが、一方で、財源や人財には限りがあり、また、公益法人制度のもと、組織の運営にあたっては厳しい制約が課されている。このような状況下で、限られた経営資源を最大限有効活用し、盤石な事業執行体制を確保するため、本年度も様々な形で事業のサポート体制を強化してきた。

具体的には、タブレット端末による会議資料のペーパーレス化やWeb会議システムの活用による会議運営の柔軟化を引き続き推進したほか、会員大学や委員等の情報管理システムのリニューアルを行い、各職員が利用しやすい環境を整えた。また、従前、文書の提出を基本としてきた会員大学の情報更新作業に関し、インターネット上で行うことができるシステムの導入に向けた準備を進めた。

事業報告の内容を補足する重要な事項

平成 30 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」は存在しない。

2019 年 6 月

公益財団法人 大学基準協会

参考資料 平成30年度理事会・評議員会・委員会名簿

(平成31年3月31日現在)

1. 理事会

役名	氏名	所属名
会長	永田 恭介	筑波大学
副会長	徳久 剛史	千葉大学
常務理事	佐藤 光史	工学院大学
常務理事	鈴木 典比古	国際教養大学
常務理事	村田 治	関西学院大学
常務理事	山崎 光悦	金沢大学
理事	伊藤 智夫	北里大学
理事	植木 俊哉	東北大学
理事	大澤 敏	金沢工業大学
理事	越智 光夫	広島大学
理事	郭 洋春	立教大学
理事	兼子 良夫	神奈川大学
理事	鬼頭 宏	静岡県立大学
理事	久保 千春	九州大学
理事	郡 健二郎	名古屋市立大学
理事	芝井 敬司	関西大学
理事	武田 廣	神戸大学
理事	田中 優子	法政大学
理事	塚本 泰司	札幌医科大学
理事	土屋 恵一郎	明治大学
理事	畑山 浩昭	桜美林大学
理事	福田 裕穂	東京大学
理事	細井 美彦	近畿大学
理事	益 一哉	東京工業大学
理事	松尾 太加志	北九州市立大学
理事	松岡 敬	同志社大学
理事	村松 隆	宮城教育大学
監事	齋藤 康	元千葉大学
監事	三木 義一	青山学院大学

2. 評議員会

役名	氏名	所属名
評議員	青木 信之	広島市立大学
評議員	浅野 哲夫	北陸先端科学技術大学院大学
評議員	井上 寿一	学習院大学
評議員	入澤 崇	龍谷大学
評議員	香取 薫	青森公立大学
評議員	川井 伸一	愛知大学
評議員	北野 正雄	京都大学
評議員	斎藤 聖美	ジェイ・ボンド証券株式会社
評議員	佐藤 雅美	神戸学院大学
評議員	佐野 慶子	佐野公認会計士事務所
評議員	鈴木 厚人	岩手県立大学
評議員	鈴木 正誠	元株式会社NTTコミュニケーションズ
評議員	高野 敏行	釧路公立大学
評議員	高橋 裕子	津田塾大学
評議員	竹村 牧男	東洋大学
評議員	曄道 佳明	上智大学
評議員	名和 豊春	北海道大学
評議員	西尾 章治郎	大阪大学
評議員	長谷部 勇一	横浜国立大学
評議員	長谷山 彰	慶應義塾大学
評議員	日比谷 潤子	国際基督教大学
評議員	平塚 浩士	群馬大学
評議員	福井 直敬	武蔵野音楽大学
評議員	福原 紀彦	中央大学
評議員	松本 洋一郎	東京理科大学
評議員	三上 貴教	広島修道大学
評議員	溝上 達也	松山大学
評議員	安村 仁志	中京大学
評議員	山田 清志	東海大学

3. 評議員選定委員会

役名	氏名	所属名
委員	浅野 哲夫	北陸先端科学技術大学院大学
委員	香取 薫	青森公立大学
委員	小林 浩	リクルート『カレッジマネジメント』
委員	斎藤 康	元千葉大学
委員	竹村 牧男	東洋大学
委員	水谷 工	読売新聞大阪本社
委員	山下 善久	山下法律事務所

4. 特別顧問・顧問

役名	氏名	所属名
特別顧問	納谷 廣美	元明治大学学長
顧問	末松 安晴	元東京工業大学学長
顧問	西原 春夫	元早稲田大学総長
顧問	肥田 野直	元東京大学教授
顧問	和田 光史	元九州大学総長

5. 基準委員会

(1) 基準委員会

役名	氏名	所属名
委員長	圓月 勝博	同志社大学
副委員長	木村 彰方	東京医科歯科大学
委員	新井 泰彦	関西大学
委員	宇野 文二	岐阜薬科大学
委員	金子 元久	筑波大学
委員	神尾 達之	早稲田大学
委員	川上 忠重	法政大学
委員	熊谷 健一	明治大学
委員	黒田 俊郎	新潟県立大学
委員	榊原 研互	慶應義塾大学
委員	坂本 武憲	専修大学
委員	鈴木 孝夫	青森県立保健大学
委員	関内 隆	東北大学
委員	関口 正司	九州大学
委員	竹内 比呂也	千葉大学
委員	田中 義郎	桜美林大学
委員	細井 美彦	近畿大学
委員	矢島 基美	上智大学
委員	山田 紀代美	名古屋市立大学
委員	吉井 昌彦	神戸大学

(2) 専門職大学等の認証評価検討小委員会

役名	氏名	所属名
委員長	関内 隆	東北大学
委員	熊谷 健一	明治大学
委員	永里 善彦	創造科学研究所
委員	馬場 重行	山形県立米沢女子短期大学
委員	前田 早苗	千葉大学
委員	吉本 圭一	九州大学

6. 大学評価

(1) 大学評価委員会

役名	氏名	所属名
委員長	木村 彰方	東京医科歯科大学
副委員長	廣瀬 克哉	法政大学
委員	石崎 規生	千代田区立九段中等教育学校
委員	石堂 淳	岩手県立大学
委員	稲岡 恭二	同志社大学
委員	岩野 雅子	山口県立大学
委員	大場 昌子	日本女子大学
委員	香取 薫	青森公立大学
委員	小林 浩	リクルート『カレッジマネジメント』
委員	佐藤 正志	早稲田大学
委員	佐野 慶子	佐野公認会計士事務所
委員	鈴木 正誠	元NTTコミュニケーションズ株式会社
委員	半藤 英明	熊本県立大学
委員	藤村 正之	上智大学
委員	舟川 晋也	京都大学
委員	細井 美彦	近畿大学
委員	前田 早苗	千葉大学
委員	松山 倫也	九州大学
委員	水谷 工	読売新聞大阪本社
委員	吉岡 俊正	東京女子医科大学
幹事	川崎 友嗣	関西大学
幹事	佐藤 賢一	京都産業大学
幹事	白川 優治	千葉大学
幹事	高田 英一	神戸大学
幹事	半田 勝久	日本体育大学

(2) 大学評価分科会

第 1 分科会

役名	氏名	所属名
主査	古河 幹夫	長崎県立大学
委員	長田 恭一	明治大学
委員	唐澤 達之	高崎経済大学
委員	古川 靖洋	関西学院大学
委員	鳥羽 義人	名古屋市立大学

第 2 分科会

役名	氏名	所属名
主査	原田 範行	東京女子大学
委員	渥美 寿雄	近畿大学
委員	石川 智久	静岡県立大学
委員	金山 愛子	敬和学園大学
委員	平井 寿明	立教大学

第 3 分科会

役名	氏名	所属名
主査	半藤 英明	熊本県立大学
委員	岡田 龍樹	天理大学
委員	中林 真理子	明治大学
委員	村田 あが	跡見学園女子大学
委員	西村 豊	龍谷大学

第 4 分科会

役名	氏名	所属名
主査	内藤 健晴	藤田医科大学
委員	齋藤 直樹	明治薬科大学
委員	酒巻 利行	新潟薬科大学
委員	中島 ひかる	東京医科歯科大学
委員	黒田 幸司	杏林大学

第 5 分科会

役名	氏名	所属名
主査	岩野 雅子	山口県立大学
委員	中村 昌弘	神戸女学院大学
委員	畑中 千晶	敬愛大学
委員	村野 井仁	東北学院大学
委員	岡田 治之	大谷大学

第 6 分科会

役名	氏名	所属名
主査	細井 美彦	近畿大学
委員	猪股 俊光	岩手県立大学
委員	河原 宣子	京都橘大学
委員	山本 誠	東京理科大学
委員	桑原 克也	学校法人獨協学園

第 7 分科会

役名	氏名	所属名
主査	藤村 正之	上智大学
委員	鷹野 一朗	工学院大学
委員	中村 奈良江	西南学院大学
委員	二宮 正人	北九州市立大学
委員	山田 浩哉	明治大学
幹事	白川 優治	千葉大学

第 8 分科会

役名	氏名	所属名
主査	大場 昌子	日本女子大学
委員	雨宮 勇	椋山女学園大学
委員	野沢 慎司	明治学院大学
委員	山下 竜一	北海道大学
委員	平山 崇	西南学院大学

第 9 分科会

役名	氏名	所属名
主査	香取 薫	青森公立大学
委員	江川 幸二	神戸市看護大学
委員	加藤 英世	杏林大学
委員	本庄 恵子	日本赤十字看護大学
委員	佐藤 吉孝	学習院大学

第 10 分科会

役名	氏名	所属名
主査	関口 浩喜	福岡大学
委員	赤松 明彦	京都大学
委員	山極 伸之	佛教大学
委員	山崎 洋史	昭和女子大学
委員	根本 和彦	津田塾大学

第 11 分科会

役名	氏名	所属名
主査	大日向 輝美	札幌医科大学
委員	岡本 拡子	高崎健康福祉大学
委員	北川 清一	明治学院大学
委員	丸 義朗	東京女子医科大学
委員	木村 健悟	中央大学

第 12 分科会

役名	氏名	所属名
主査	新井 泰彦	関西大学
委員	杉山 太宏	東海大学
委員	辻原 万規彦	熊本県立大学
委員	平栗 健二	東京電機大学
委員	岡田 悦夫	神戸学院大学

第 13 分科会

役名	氏名	所属名
主査	林 忠行	京都女子大学
委員	高橋 聡	岩手県立大学
委員	飛田 幸宏	白鷗大学
委員	中山 慎吾	鹿児島国際大学
委員	安田 政志	帝塚山大学

第 14 分科会

役名	氏名	所属名
主査	和氣 節子	神戸女学院大学
委員	中嶋 真也	駒澤大学
委員	福嶋 秩子	新潟県立大学
委員	槇石 多希子	仙台白百合女子大学
委員	久保 三喜男	京都橘大学

第 15 分科会

役名	氏名	所属名
主査	舟川 晋也	京都大学
委員	馬場 朗	東京女子大学
委員	原田 善教	東北学院大学
委員	山崎 岳	広島大学
委員	浜田 行弘	関西学院大学
幹事	高田 英一	神戸大学

第 16 分科会

役名	氏名	所属名
主査	守田 美奈子	日本赤十字看護大学
委員	下橋 淳子	駒沢女子大学
委員	野村 昌作	関西医科大学
委員	林 辰弥	三重県立看護大学
委員	後藤 薫	東邦大学

第 17 分科会

役名	氏名	所属名
主査	吉岡 俊正	東京女子医科大学
委員	中村 光江	日本赤十字九州国際看護大学
委員	西山 信好	兵庫医療大学
委員	山田 紀代美	名古屋市立大学
委員	立岡 幸一	学校法人成城学園

第 18 分科会

役名	氏名	所属名
主査	山神 進	立命館アジア太平洋大学
委員	関 実	千葉大学
委員	武田 万里子	津田塾大学
委員	内藤 久士	順天堂大学
委員	吉門 敬二	京都産業大学

第 19 分科会

役名	氏名	所属名
主査	黒澤 隆夫	北海道医療大学
委員	松谷 伸二	北里大学
委員	真部 真里子	同志社女子大学
委員	渡邊 秀臣	群馬大学
委員	坂口 浩隆	中村学園大学

第 20 分科会

役名	氏名	所属名
主査	稲岡 恭二	同志社大学
委員	伊藤 恭彦	名古屋市立大学
委員	竹田 美知	神戸松蔭女子学院大学
委員	浜本 牧子	明治大学
委員	永間 広宣	早稲田大学
幹事	川崎 友嗣	関西大学

第 21 分科会

役名	氏名	所属名
主査	星 文彦	埼玉県立大学
委員	萱間 真美	聖路加国際大学
委員	紀平 知樹	兵庫医療大学
委員	中西 純子	愛媛県立医療技術大学
委員	西原 睦	首都大学東京

第 22 分科会

役名	氏名	所属名
主査	松山 倫也	九州大学
委員	大石 泰彦	青山学院大学
委員	庄司 宏子	成蹊大学
委員	吉井 昌彦	神戸大学
委員	花嶋 とみ子	神奈川大学
幹事	佐藤 賢一	京都産業大学

第 23 分科会

役名	氏名	所属名
主査	二宮 啓子	神戸市看護大学
委員	市川 一宏	ルーテル学院大学
委員	金澤 寛明	静岡県立大学
委員	走井 洋一	東京家政大学
委員	羽染 宗昌	筑波大学

第 24 分科会

役名	氏名	所属名
主査	石堂 淳	岩手県立大学
委員	肥塚 浩	立命館大学
委員	寺澤 浩樹	文教大学
委員	中井 睦美	大東文化大学
委員	松岡 尚志	創価大学

第 25 分科会

役名	氏名	所属名
主査	赤井 孝雄	杏林大学
委員	高野 晴代	日本女子大学
委員	野島 一彦	跡見学園女子大学
委員	古場 一哲	長崎県立大学
委員	斎藤 宏充	同志社女子大学

第 26 分科会

役名	氏名	所属名
主査	北村 和夫	聖心女子大学
委員	内田 耕一	山口県立大学
委員	仲澤 幸壽	西南学院大学
委員	向井 秀忠	フェリス学院大学
委員	佐野 知子	東京女子大学

第 27 分科会

役名	氏名	所属名
主査	佐藤 正志	早稲田大学
委員	桜井 伸二	中京大学
委員	中山 実	東京工業大学
委員	西原 宏	福岡大学
委員	菊地 祐一	東北学院大学
幹事	半田 勝久	日本体育大学

(3) 再評価分科会

役名	氏名	所属名
主査	前田 早苗	千葉大学
委員	田中正郎	青山学院大学
委員	渡部 隆史	工学院大学
委員	渡辺 賢二	東京理科大学

(4) 大学財務評価分科会

役名	氏名	所属名
主査	廣瀬 克哉	法政大学
委員	井倉 博	学校法人近畿大学
委員	尾浪 英人	学校法人学習院
委員	佐野 慶子	佐野公認会計士事務所
委員	徳田 守	学校法人金沢工業大学
委員	豊田 耕三	学校法人立命館
委員	福田 直史	高知工科大学
委員	松本 香	公認会計士事務所 松本香事務所
委員	山田 憲男	学校法人日本女子大学
委員	吉田 和生	名古屋市立大学

大学財務評価分科会 国・公立大学部会

役名	氏名	所属名
主査	吉田 和生	名古屋市立大学
委員	永津 美裕	北九州市立大学
委員	宮内 健二	宮城教育大学
委員	原田 久仁一	静岡県立大学
委員	福田 直史	高知工科大学
委員	森中 栄	公立鳥取環境大学

大学財務評価分科会 私立大学部会

第1部会

役名	氏名	所属名
主査	井倉 博	学校法人近畿大学
委員	和泉 巧	学校法人東京理科大学
委員	高橋 一夫	学校法人日本大学
委員	真壁 泰夫	学校法人北里研究所

第 2 部会

役 名	氏 名	所 属 名
主 査	徳 田 守	学校法人金沢工業大学
委 員	大 庭 慎 二	学校法人早稲田大学
委 員	岡 部 雅 人	岡部公認会計士事務所
委 員	山 口 数 宏	学 校 法 人 同 志 社

第 3 部会

役 名	氏 名	所 属 名
主 査	豊 田 耕 三	学 校 法 人 立 命 館
委 員	佐 柳 正 史	学 校 法 人 青 山 学 院
委 員	平 井 雪 恵	学 校 法 人 立 教 学 院
委 員	望 月 肇	学 校 法 人 工 学 院 大 学

第 4 部会

役 名	氏 名	所 属 名
主 査	尾 浪 英 人	学 校 法 人 学 習 院
委 員	大 寺 将 史	学 校 法 人 関 西 学 院
委 員	駒 板 高 明	学 校 法 人 東 北 学 院
委 員	佐 藤 均	学 校 法 人 獨 協 学 園

第 5 部会

役 名	氏 名	所 属 名
主 査	山 田 憲 男	学 校 法 人 日 本 女 子 大 学
委 員	栗 林 武 郎	慶 應 義 塾
委 員	永 和 田 隆 一	学 校 法 人 神 奈 川 大 学
委 員	山 本 真 之	学 校 法 人 津 田 塾 大 学

(5) 改善報告書検討分科会

役 名	氏 名	所 属 名
主 査	堀 井 祐 介	金 沢 大 学
委 員	大 内 和 子	い わ き 明 星 大 学
委 員	神 林 新	東 洋 大 学
委 員	米 田 公 則	梶 山 女 学 園 大 学
委 員	日 比 野 康 英	城 西 大 学
委 員	松 本 香	公 認 会 計 士 松 本 香 事 務 所
委 員	水 野 衛	秋 田 県 立 大 学

(6) 調査分科会

役名	氏名	所属名
委員	當瀬規嗣	札幌医科大学
委員	飛松省三	九州大学
委員	野本睦美	特定非営利活動法人会 日本医学ジャーナリスト協会
委員	平田厚	明治大学

※主査（伊藤 智夫 北里大学）は、2018（平成30）年12月4日付で辞任

7. 短期大学認証評価

(1) 短期大学基準委員会

役名	氏名	所属名
委員長	雨宮照雄	元三重短期大学
副委員長	窪田和美	龍谷大学短期大学部
委員	馬場重行	山形県立米沢女子短期大学
委員	早田幸政	中央大学
委員	山田賢治	日本大学短期大学部

(2) 短期大学評価委員会

役名	氏名	所属名
委員長	馬場重行	山形県立米沢女子短期大学
副委員長	窪田和美	龍谷大学短期大学部
委員	安達雅彦	新見公立短期大学
委員	雨宮照雄	元三重短期大学
委員	有泉祐吾	静岡県立大学短期大学部
委員	安藤達彦	元東京農業大学短期大学部
委員	石光真	会津大学短期大学部
委員	朽原克彦	日本商工会議所
委員	中村浩二	株式会社進研アド
委員	並木俊恭	神奈川県立大和南高等学校
委員	藤井裕子	華頂短期大学
委員	美田誠二	元川崎市立看護短期大学
委員	山田賢治	日本大学短期大学部
委員	油谷純子	目白大学短期大学部
委員	吉山尚裕	大分県立芸術文化短期大学

(3) 短期大学評価分科会

第 1 分科会

役名	氏名	所属名
主査	美田 誠二	元川崎市立看護短期大学
委員	熊本 早苗	岩手県立大学盛岡短期大学部
委員	藤井 裕子	華頂短期大学
委員	神崎 大介	大分県立芸術文化短期大学

(4) 短期大学財務評価分科会

役名	氏名	所属名
主査	雨宮 照雄	元三重短期大学
委員	大日方 清剛	学校法人上智学院
委員	永岩 尊暢	大月短期大学

(5) 短期大学改善報告書検討分科会

役名	氏名	所属名
主査	安達 雅彦	新見公立短期大学
委員	有泉 祐吾	静岡県立大学短期大学部
委員	安藤 達彦	元東京農業大学短期大学部

(6) 短期大学シンポジウム企画運営ワーキンググループ

役名	氏名	所属名
主査	吉山 尚裕	大分県立芸術文化短期大学
委員	中村 浩二	株式会社進研アド

8. 法科大学院認証評価

(1) 法科大学院認証評価委員会

役名	氏名	所属名
委員長	阪口 正二郎	一橋大学
副委員長	河内 隆史	元明治大学
委員	五十川 直行	九州大学
委員	上田 廣一	上田廣一法律事務所
委員	大塚 章男	筑波大学
委員	小名木 明宏	北海道大学
委員	加嶋 良行	株式会社ルミネ
委員	片山 直也	慶應義塾大学
委員	金原 恭子	千葉大学
委員	後藤 卷則	早稲田大学
委員	佐々木 弘通	東北大学
委員	十河 太朗	同志社大学
委員	富井 幸雄	首都大学東京
委員	前田 順司	甲南大学
委員	松本 利幸	司法研修所
委員	松本 芳希	京都大学
委員	丸山 謙一	読売新聞東京本社
委員	三澤 英嗣	日本弁護士連合会
委員	若松 陽子	関西大学
幹事	占部 裕典	同志社大学

(2) 法科大学院認証評価分科会

第1分科会

役名	氏名	所属名
主査	五十川 直行	九州大学
委員	阿部 力也	明治大学
委員	川崎 修一	愛知大学
委員	佐々木 弘通	東北大学
委員	古里 健治	日本大学

第 2 分科会

役 名	氏 名	所 属 名
主 査	小 名 木 明 宏	北 海 道 大 学
委 員	小 林 俊 明	千 葉 大 学
委 員	中 西 一 裕	日 本 弁 護 士 連 合 会
委 員	門 田 孝	広 島 大 学
委 員	若 松 陽 子	関 西 大 学

第 3 分科会

役 名	氏 名	所 属 名
主 査	片 山 直 也	慶 應 義 塾 大 学
委 員	鈴 木 隆 元	岡 山 大 学
委 員	手 塚 明	明 治 大 学
委 員	永 田 秀 樹	関 西 学 院 大 学
委 員	前 田 順 司	甲 南 大 学

第 4 分科会

役 名	氏 名	所 属 名
主 査	松 本 芳 希	京 都 大 学
委 員	飯 島 奈 津 子	横 浜 国 立 大 学
委 員	榎 本 修	日 本 弁 護 士 連 合 会
委 員	金 原 恭 子	千 葉 大 学
委 員	後 藤 卷 則	早 稲 田 大 学
委 員	十 河 太 朗	同 志 社 大 学

9. 経営系専門職大学院認証評価

(1) 経営系専門職大学院認証評価委員会

役名	氏名	所属名
委員長	藤村博之	法政大学
副委員長	横山研治	立命館アジア太平洋大学
委員	石野洋子	山口大学
委員	伊藤伸	東京農工大学
委員	王効平	北九州市立大学
委員	加登豊	同志社大学
委員	蟹江章	北海道大学
委員	後藤美香	東京工業大学
委員	斎藤聖美	ジェイ・ボンド 東短証券株式会社
委員	佐藤忠彦	筑波大学
委員	佐藤智恵	日本ユニシス株式会社 社外取締役
委員	関口和一	日本経済新聞社
委員	高橋大志	慶應義塾大学
委員	中村博	中央大学
委員	永山治	中外製薬
委員	林昌彦	兵庫県立大学
委員	藤森義明	株式会社LIXILグループ
委員	南知恵子	神戸大学
委員	山田英夫	早稲田大学
委員	吉村孝司	明治大学

(2) 経営系専門職大学院認証評価分科会

第1分科会

役名	氏名	所属名
主査	後藤美香	東京工業大学
委員	鈴木秀一	立教大学
委員	中村正伸	香川大学
委員	山村能郎	明治大学

第 2 分科会

役 名	氏 名	所 属 名
主 査	石 野 洋 子	山 口 大 学
委 員	佐 藤 善 信	関 西 学 院 大 学
委 員	鈴 木 智 弘	信 州 大 学
委 員	星 野 一 郎	広 島 大 学

第 3 分科会

役 名	氏 名	所 属 名
主 査	南 知 恵 子	神 戸 大 学
委 員	柴 田 友 厚	東 北 大 学
委 員	丹 野 勲	神 奈 川 大 学
委 員	野 田 稔	明 治 大 学

第 4 分科会

役 名	氏 名	所 属 名
主 査	坂 本 正 典	東 京 理 科 大 学
委 員	高 尾 義 明	首 都 大 学 東 京
委 員	竹 之 内 秀 行	上 智 大 学
委 員	籾 本 智 之	小 樽 商 科 大 学

第 5 分科会

役 名	氏 名	所 属 名
主 査	佐 藤 忠 彦	筑 波 大 学
委 員	稻 葉 和 也	山 口 大 学
委 員	宮 崎 久 美 子	東 京 工 業 大 学
委 員	山 本 秀 男	中 央 大 学

第 6 分科会

役 名	氏 名	所 属 名
主 査	加 登 豊	同 志 社 大 学
委 員	伊 藤 伸	東 京 農 工 大 学
委 員	蟹 江 章	北 海 道 大 学
委 員	高 橋 文 郎	青 山 学 院 大 学

第 7 分科会

役 名	氏 名	所 属 名
主 査	中 村 博	中 央 大 学
委 員	工 藤 一 成	北 九 州 市 立 大 学
委 員	藏 本 一 也	同 志 社 大 学
委 員	徳 前 元 信	福 井 県 立 大 学

第 8 分科会

役 名	氏 名	所 属 名
主 査	吉 村 孝 司	明 治 大 学
委 員	大 西 清 彦	玉 川 大 学
委 員	小 寺 倫 明	兵 庫 県 立 大 学
委 員	野 間 口 隆 郎	和 歌 山 大 学

第 9 分科会

役 名	氏 名	所 属 名
主 査	林 昌 彦	兵 庫 県 立 大 学
委 員	石 島 隆	法 政 大 学
委 員	奥 村 陽 一	立 命 館 大 学
委 員	森 田 洋	横 浜 国 立 大 学

第 10 分科会

役 名	氏 名	所 属 名
主 査	高 橋 大 志	慶 應 義 塾 大 学
委 員	貝 瀬 徹	兵 庫 県 立 大 学
委 員	牧 田 正 裕	立 命 館 ア ジ ア 学 学
委 員	村 藤 功	太 平 洋 大 学

10. 公共政策系専門職大学院認証評価

(1) 公共政策系専門職大学院認証評価委員会

役名	氏名	所属名
委員長	城山英明	東京大学
副委員長	長畑誠	明治大学
委員	岩本武和	京都大学
委員	岡本哲和	関西大学
委員	小川忠	跡見学園女子大学
委員	窪田好男	京都府立大学
委員	鈴木英司	人事院人材局
委員	鈴木一人	北海道大学
委員	武田真彦	一橋大学
委員	砥出欣典	東京都人事委員会 東事務
委員	戸澤英典	東北大学
委員	仲重人	筑波大学
委員	深尾昌峰	龍谷大学
委員	藤井浩司	早稲田大学
委員	丸山剛司	中央大学

(2) 公共政策系専門職大学院認証評価分科会

第1分科会

役名	氏名	所属名
主査	岩本武和	京都大学
委員	岡本哲和	関西大学
委員	鈴木一人	北海道大学
委員	丸山剛司	中央大学

第2分科会

役名	氏名	所属名
主査	戸澤英典	東北大学
委員	仲重人	筑波大学
委員	深尾昌峰	龍谷大学
委員	松浦正浩	明治大学

(3) 改善報告書検討分科会

役名	氏名	所属名
主査	窪田好男	京都府立大学
委員	武田真彦	一橋大学
委員	長畑誠	明治大学

11. 公衆衛生系専門職大学院認証評価

(1) 公衆衛生系専門職大学院認証評価委員会

役名	氏名	所属名
委員長	馬場園明	九州大学
副委員長	佐々木敏	東京大学
委員	岡村智教	慶應義塾大学
委員	川上浩司	京都大学
委員	坂元昇	川崎市健康福祉局
委員	玉腰暁子	北海道大学
委員	堤明純	北里大学
委員	中田善規	帝京大学
委員	野本睦美	特定非営利活動法人 日本医学ジャーナリスト協会
委員	羽田明	千葉大学
委員	山本光昭	兵庫県健康福祉部
委員	吉元良太	慶應義塾大学
幹事	橋本英樹	東京大学

(2) 公衆衛生系専門職大学院認証評価分科会

第1分科会

役名	氏名	所属名
主査	佐々木敏	東京大学
委員	坂元昇	川崎市健康福祉局
委員	玉腰暁子	北海道大学
委員	堤明純	北里大学

第2分科会

役名	氏名	所属名
主査	羽田明	千葉大学
委員	川上浩司	京都大学
委員	中田善規	帝京大学
委員	山本光昭	兵庫県健康福祉部

12. 知的財産専門職大学院認証評価

(1) 知的財産専門職大学院認証評価委員会

役名	氏名	所属名
委員長	橋本正洋	東京工業大学
副委員長	杉村純子	日本弁理士会
委員	井内撰男	元内閣府知的財産戦略推進事務局
委員	伊藤寛	日本知的財産協会
委員	熊谷健一	明治大学
委員	城山康文	日弁連知的財産センター アンダーソン・毛利 ・友常法律事務所
委員	杉浦宣彦	中央大学
委員	平嶋竜太	筑波大学
委員	三浦正広	国士舘大学
委員	若林広二	日本大学

(2) 知的財産専門職大学院認証評価分科会

第1分科会

役名	氏名	所属名
主査	熊谷健一	明治大学
委員	伊藤寛	日本知的財産協会
委員	城山康文	日弁連知的財産センター アンダーソン・毛利 ・友常法律事務所
委員	若林広二	日本大学

13. グローバル・コミュニケーション系専門職大学院認証評価

(1) グローバル・コミュニケーション系専門職大学院認証評価委員会

役名	氏名	所属名
委員長	岩田祐子	国際基督教大学
副委員長	築島史恵	独立行政法人 国際交流基金
委員	音好宏	上智大学
委員	高石薫子	株式会社日経HR
委員	村岡英裕	千葉大学
委員	村田泰美	名城大学

14. デジタルコンテンツ系専門職大学院認証評価

(1) デジタルコンテンツ系専門職大学院認証評価委員会

役名	氏名	所属名
委員長	岡本吉晴	元法政大学
副委員長	比嘉邦彦	東京工業大学
委員	飯塚久夫	株式会社ぐるなび
委員	生稲史彦	筑波大学
委員	岩崎達也	関東学院大学
委員	齊藤裕人	日本大学

15. グローバル法務系専門職大学院認証評価準備委員会

役名	氏名	所属名
委員長	大塚章男	筑波大学
委員	占部裕典	同志社大学
委員	北村泰三	中央大学
委員	島岡聖也	元株式会社東芝
委員	長谷川真一	元国際労働機関 (ILO)
委員	山本晋平	日本弁護士連合会 古賀総合法律事務所

16. 広報・情報学系専門職大学院認証評価準備委員会

役名	氏名	所属名
委員長	比嘉邦彦	東京工業大学
委員	石川慶子	有限会社シン
委員	伊藤直哉	北海道大学
委員	音好宏	上智大学
委員	河井孝仁	東海大学

17. 獣医学教育評価

(1) 獣医学教育評価委員会

役名	氏名	所属名
委員長	中山裕之	東京大学
副委員長	村上賢	麻布大学
委員	植田富貴子	日本獣医生命科学大学
委員	酒井健夫	日本獣医師会
委員	佐々木伸雄	元動物看護師統一認定機構
委員	杉谷博士	日本大学
委員	滝口満喜	北海道大学
委員	山手丈至	大阪府立大学

(2) 獣医学教育評価分科会

第 1 分科会

役名	氏名	所属名
主査	滝口 満喜	北海道大学
委員	植田 富貴子	日本獣医生命科学大学
委員	志水 泰武	岐阜大学
委員	堀本 泰介	東京大学

第 2 分科会

役名	氏名	所属名
主査	山手 丈至	大阪府立大学
委員	鈴木 浩悦	日本獣医生命科学大学
委員	菱沼 貢	鳥取大学

第 3 分科会

役名	氏名	所属名
主査	村上 賢	麻布大学
委員	小川 晴子	帯広畜産大学
委員	西藤 公司	東京農工大学

18. 異議申立審査会

役名	氏名	所属名
審査長	井上 琢智	元関西学院大学
委員	島岡 清美	堀法律事務所
委員	須崎 将人	ソフトバンクグループ株式会社
委員	仙波 憲一	青山学院大学
委員	中根 正義	毎日新聞社

19. 大学評価企画立案委員会

役名	氏名	所属名
委員長	木村彰方	東京医科歯科大学
委員	浅田尚紀	兵庫県立大学
委員	圓月勝博	同志社大学
委員	小川智	岩手大学
委員	清水一彦	山梨県立大学
委員	鈴木典比古	国際教養大学
委員	生和秀敏	大学基準協会
委員	高橋裕子	津田塾大学
委員	廣瀬克哉	法政大学
委員	古田勝久	東京電機大学
委員	堀井祐介	金沢大学
委員	前田早苗	千葉大学
委員	山本眞一	桜美林大学

20. 高等教育のあり方研究会

(1) 高等教育のあり方研究会

役名	氏名	所属名
座長	鈴木典比古	国際教養大学
調査研究員	生和秀敏	大学基準協会
調査研究員	羽田貴史	元東北大学
調査研究員	早田幸政	中央大学
調査研究員	山田礼子	同志社大学
調査研究員	山本眞一	桜美林大学

(2) 教育プログラム評価のあり方に関する調査研究部会

役名	氏名	所属名
部会長	生和秀敏	大学基準協会
部会調査研究員	雑賀高	工学院大学
部会調査研究員	高森智嗣	福島大学
部会調査研究員	鳥居朋子	立命館大学
部会調査研究員	堀井祐介	金沢大学
部会調査研究員	薦美和子	大学基準協会
部会調査研究員	松坂顕範	大学基準協会

21. 大学評価研究所

(1) 大学評価研究所

役名	氏名	所属名
所長	山崎光悦	金沢大学
一般研究員	江原昭博	関西学院大学
一般研究員	大森不二雄	東北大学
一般研究員	金子元久	筑波大学
一般研究員	川嶋太津夫	大阪大学
一般研究員	雑賀高	工学院大学
一般研究員	鈴木典比古	国際教養大学
一般研究員	高田英一	神戸大学
一般研究員	鳥居朋子	立命館大学
一般研究員	夏目達也	名古屋大学
一般研究員	早田幸政	中央大学
一般研究員	堀井祐介	金沢大学
一般研究員	前田早苗	千葉大学
一般研究員	村澤昌崇	広島大学
一般研究員	両角亜希子	東京大学
一般研究員	山田礼子	同志社大学
一般研究員	山本眞一	桜美林大学
特任研究員	牛渡淳	仙台白百合女子大学
特任研究員	大佐古紀雄	育英短期大学
特任研究員	小野勝士	龍谷大学
特任研究員	小玉重夫	東京大学
特任研究員	生和秀敏	大学基準協会
特任研究員	高橋和子	明星大学
特任研究員	高旗浩志	岡山大学
特任研究員	高森智嗣	福島大学
特任研究員	西田恵二	大阪府教育庁
特任研究員	新田英雄	東京学芸大学
特任研究員	八尾坂修	開智国際大学
特任研究員	渡邊恵子	国立教育政策研究所
特任研究員	工藤潤	大学基準協会
特任研究員	小田格	大学基準協会
特任研究員	田代守	大学基準協会
特任研究員	原和世	大学基準協会
特任研究員	松坂顕範	大学基準協会

(2) 大学評価研究所運営会議

役名	氏名	所属名
委員長	山崎光悦	金沢大学
委員	大森不二雄	東北大学
委員	金子元久	筑波大学
委員	工藤潤	大学基準協会
委員	早田幸政	中央大学
委員	堀井祐介	金沢大学
委員	山田礼子	同志社大学
委員	山本眞一	桜美林大学

(3) 教職課程の質の保証・向上を図る取組の推進調査研究部会

役名	氏名	所属名
部会長	早田幸政	中央大学
部会調査研究員	牛渡淳	仙台白百合女子大学
部会調査研究員	大佐古紀雄	育英短期大学
部会調査研究員	小野勝士	龍谷大学
部会調査研究員	小玉重夫	東京大学
部会調査研究員	高橋和子	明星大学
部会調査研究員	高旗浩志	岡山大学
部会調査研究員	西田恵二	大阪府教育庁
部会調査研究員	新田英雄	東京学芸大学
部会調査研究員	八尾坂修	開智国際大学
部会調査研究員	渡邊恵子	国立教育政策研究所

(4) 『大学評価研究』編集委員会

役名	氏名	所属名
委員長	伊藤智夫	北里大学
委員	鬼頭宏	静岡県立大学
委員	川崎友嗣	関西大学
委員	堀井祐介	金沢大学
委員	早田幸政	中央大学
委員	生和秀敏	大学基準協会
委員 編集幹事	工藤潤	大学基準協会

22. 共同認証評価委員会

役名	氏名	所属名
委員長	傅 勝利	義 守 大 学
副委員長	山 崎 光 悦	金 沢 大 学
委員	木 村 彰 方	東 京 医 科 歯 科 大 学
委員	生 和 秀 敏	大 学 基 準 協 会
委員	横 山 研 治	立 命 館 ア ジ ア 太 平 洋 大 学
委員	王 国 明	元 智 大 学
委員	陳 維 昭	義 守 大 学
委員	高 強	国 立 成 功 大 学
委員	黄 博 治	台 湾 区 機 器 工 業 組 合

23. 正会員資格判定委員会

役名	氏名	所属名
委員長	植 木 俊 哉	東 北 大 学
副委員長	矢 島 基 美	上 智 大 学
委員	井 上 琢 智	元 関 西 学 院 大 学
委員	木 村 雄 二	元 工 学 院 大 学
委員	樽 松 明	特 定 非 営 利 活 動 法 人 構 成 機 関 認 定 機 構
委員	船 橋 正 美	一 般 社 団 法 人 協 会
委員	松 本 香	公 認 会 計 士 所 務 所
委員	山 崎 志 郎	大 妻 女 子 大 学
委員	山 本 幸 一	明 治 大 学

24. 広報委員会

役名	氏名	所属名
委員長	村 田 治	関 西 学 院 大 学
委員	小 出 和 代	東 京 都 立 校 東 晴 海 総 合 高 等 学 校
委員	小 林 浩	リ ク ル ー ト 『カレッジマネジメント』
委員	高 作 正 博	関 西 大 学
委員	徳 永 保	筑 波 大 学
委員	林 祐 司	首 都 大 学 東 京
委員	宮 崎 あ か ね	日 本 女 子 大 学
委員	工 藤 潤	大 学 基 準 協 会

25. 自己点検・評価委員会

役名	氏名	所属名
委員長	鈴木典比古	国際教養大学
委員	佐野慶子	佐野公認会計士事務所
委員	生和秀敏	大学基準協会
委員	藤村博之	法政大学
委員	三木義一	青山学院大学
委員	山本眞一	桜美林大学